

弘経寺だより

発行所
寿龜山弘経寺
〒303-0041
常総市豊岡町甲1
Tel.0297-24-0895



施餓鬼会

今年も左記の通り厳修いたします。ご参列いただきたく、ご案内申し上げます。

とき 八月十八日(木)
午後一時一五分

お施餓鬼パネルシアター
二時大施餓鬼会
ところ 飯沼 弘経寺

お棚経

本年度の御棚経は八月十三日、十四日、十五日の三日間です。お参りの日程は左記の通りです。

- 十三日：水海道、横曾根、羽生、大輪、溜井・二ツ谷
 - 十四日：六軒、細野、大口、大口新田、庄右衛門新田
 - 十五日：飯沼
- 各日とも記載の順番のとおり、地区ごとにお参りいたします。

清掃当番

八月七日(日) 午前八時より清掃作業を行います。当番は溜井、二ツ谷、細野、六軒地区です。開山忌、天樹祭直前お盆の清掃作業ですので、境内、堂内共にきれいにし、気持ちよく参拝者をお迎えしたく思っています。担当地区の皆様よろしくお願い申し上げます。

八月の写経会

八月二十七日(土)

付	話	経	仏	談
1:45	受	法	写	お念
2:00	法	写	お念	懇
2:20	写	お念	懇	懇
2:50	お念	懇	懇	懇
3:10	懇	懇	懇	懇

会費一〇〇〇円(高校生以下は五〇〇円)
携行品 小筆(当日受付でも販売します)

※ 写経会の会費は、東日本震災義捐金として、赤十字に寄付させていただきます。

今月の言葉

(阿弥陀) 如来のみちからをたよりに、大光明の中に生活しぬる時は、いかなる災害も来らば来れ、病氣も至らば至れ、かくなる煩悶もあらばあれよ、それでこそ如来のみちからの頼むべきを感じらるべく、この娑婆世界はもとより安楽に遊ぶため

の舞台にあらずして、一切の苦難と奮闘して、無始已来の罪障を悉く贖あがないて、清き新しき生命いのちとならんがための生活なれば、何ぞそれ気楽に今日を経過することあらん。

一切の煩悶、一切の苦難との健闘こそ、菩薩の精進強忍波羅蜜にて候。

「弁栄上人書簡集」より
※ 山崎弁栄(一八五九・一九二〇) 如来光明主義の主唱者。阿弥陀如来の光明生活(生命の根源である阿弥陀仏と一体化することによって、高い人格形成をなし遂げることができ、光明の中での生活が実現されてゆく)の中で暮らすことを理想として、念仏三昧の実践を提唱。その生涯は「法然祖師の眞精神を現代に復興」する一事にあった。

お悔やみ

阿弥陀様の慈光の中、次の方々が極楽へ往生されました。
ご冥福をお祈り申し上げます。
七月二〇日 飯沼勝殿 八九歳